

平成 31 年度事業報告書

令和 2 年 5 月 30 日
学校法人 修成学園
理事長 山下 裕貴

平成 31 年度の本学園の事業実績を次のとおり報告いたします。

<平成 31 年度の事業概要>

2020 年度の教育改革に向けて、本校でも様々な取り組みを行いました。

新たな高等教育機関の就学支援制度の認可にむけた学内情報整理と公開、大専各が推進する専門学校入試に即した入試制度や運用基準の策定などです。これは今まで培ってきた本校の教育内容を如何に、形としてアウトプットできるか、そして学外へ発信だけでなく、在校生、保護者、卒業生、高校教員、企業に質の高い教育内容を理解して頂けるよう、情報整理・発信の仕組み作りとして行ってきた「教育の見える化」という考えが多いに役立ちました。この流れのもと令和 2 年度も進めていく予定でしたが、2 月下旬ごろから新型コロナウイルス感染に関する影響が徐々に出てきました。毎年 3 月開催している合同企業説明会が中止や卒業式も式次第を大きく変更しての開催、そしてオープンキャンパスの中止などです。以上の出来事からオンラインによる広報や進路指導、授業形式などの検討準備を図り、令和 2 年度の現在に至ります。

以下の施策を平成 31 年度実行しました。

- ・産学官連携カリキュラムの推進
- ・全学科合同による卒業展 2020 の開催
- ・KENTEN2019 へのブース出展
- ・光の園幼稚園エクステリア改修
- ・JIA・大阪建築士会など業界団体による修成堀江ラボでの講演会を実施
- ・修成 110 周年記念事業 公開講座 KENSETSU×つながる未来
(第 1 回：豊田啓介氏 2 回岡啓輔氏) を招いて実施
- ・修成 110 周年記念事業 ものづくりこどもカレッジ を実施
- ・海外教育機関・国内日本語教育機関との提携
- ・災害時対応マニュアルの更新

<設置学校 概要>

修成建設専門学校

〒555-0032 大阪市西淀川区大和田 5-19-30

学校長 堤下 隆司